

OP 日本リメディアル教育学会

http://www.jade-web.org/

ニューズレター No.62

発行人 寺田 貢 2013(平成 25)年 9 月 9 日発行

日本リメディアル教育学会, ニューズレターNo.62 をお届けいたします。今回は,

- (1) 第9回全国大会開催報告
- (2) 理事会開催報告
- (3) 総会開催報告

についてお知らせいたします。

第9回全国大会開催報告

第9回全国大会は,2013年8月29日・30日に広島修道大学で 開催されました。それに先立ち,8月28日には,プレイベントが広島 YMCA 国際文化センターで行われました。

プレイベント(「大学教職員の教育企画力養成講座」)は、講師に 秦敬治氏(愛媛大学)をお招きし、59名の参加者とともに、SPODの 取り組みとその特徴について学びました。その後の情報交換会に は31名の参加があり、全員の自己紹介を交えた和やかな会となり ました。



プレイベントの様子

全国大会は、大会テーマを「学校教育のトータルプロデュース」と し、実行委員会企画として秋山卓也氏(文部科学省)、小河勝氏 (大阪府教育委員会)による講演 2 件、鳥取県・島根県・広島県の 教諭を迎えたシンポジウム 2 件を実施しました。

また、専門部会が独自のテーマを設定する課題セッションは8件が企画され、25件の発表がありました。全国大会の大きな柱である一般発表にも、多くの会員から応募をいただき、審査の結果、55件の口頭発表がありました。

大会当日は,事前に参加を申し込んだ 237 名に加え,当日参加された方が 75 名おられました。結果,実行委員会の予想を超えた大勢の参加者(312 名)を迎え,各会場で熱心な討論が交わされました。



特別講演の様子

大会1日目終了後は、グランドプリンスホテル広島で情報交換会があり、リメディアル教育に関心を持つ139名が会場(瀬戸内の間)に集いました。講演者、招待者に加え、展示企業からも大勢ご参加いただき、相互の懇親を深める機会を提供いたしました。



情報交換会の様子

最後に、本大会の開催にご協力くださいました多くの方に御礼申 し上げます。

(第9回全国大会実行委員会委員長 中園 篤典)



○ 日本リメディアル教育学会

理事会開催報告

8月29日と30日に3回の理事会が開催されました。8月29日の理事会(第11回理事会)は,広島 YMCA 国際文化センター4階408会議室にて開催されました。8月30日には、2回目の理事会(第12回理事会)と3回目の理事会(第13回理事会)が,広島修道大学5号館4階5408教室で開催されました。

1回目の理事会では、翌日の2回目の理事会での検討事項について、確認を行いました。総会後に開催した3回目の理事会では、寺田 貢理事が会長に選定されました。

2 回目の理事会では、学会の運営状況に関する事項について審議・報告が行われました。議事の概要を以下に示します。

【審議·協議事項】

1. 2012(平成 24)年度事業報告•決算

寺田事務局長から、事業報告と決算について、別紙1のように 報告され、審議の結果、承認されました。

- 2. 2013(平成 25)年度事業計画・収支予算 寺田事務局長から,事業計画と予算について,別紙 2 のように 報告され,審議の結果,承認されました。
- 3. 第 10 回全国大会について

第 10 回全国大会を関東地域で実施すること, 第 10 回全国大会実行委員会を設置し, 実行委員会委員長として, 小川英生 理事を任名することが提案され, 審議の結果, 承認されました。

4. 新専門部会設置

学校教育部会(仮称), 特別学修支援部会, 学習言語部会(仮称)の設置について, それぞれ中園理事, 谷川理事, 田中理事より説明があり, 審議の結果, 今後 部会の名称などを検討することを踏まえて, 承認されました。また, 審議の際に, 部会の在り方や運営についても今後検討することが提案されました。

【報告事項】

1. 会務の執行状況について

穂屋下会長から職務の執行状況の報告として, 前回の理事会 以降の学会の活動の概要に関する説明がありました。

2. 役員候補者選出選挙結果報告

寺田事務局長から、別紙3に従い、役員候補者選出選挙の結果について、全員が役員候補者として信任されたことが報告されました。

総会開催報告

総会では、以下の点について、それぞれ報告または審議が行われました。議長を穂屋下会長、議事進行を寺田事務局長が担当しました。

1. 2012(平成 24)年度決算

別紙 1 に従い、2012 年度の決算について説明され、総会出席者により承認されました。

- 2. 2013(平成 25)年度事業計画・収支予算 別紙 2 に従い、2013 年度の事業計画と予算について報告され ました。
- 3. 2012(平成 24)年度事業報告 別紙1に従い、2012年度の事業について報告されました。
- 4. 役員候補者選出選挙結果

役員候補者選出選挙の結果について,全員が役員候補者として信任されたことが報告されました。

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。 投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限ります (編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。 掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

原稿執筆要項などの改変

原稿表紙、割付見本(執筆要項)などの投稿に必要なファイルが、2011年9月13日から変更されております。さらに、掲載に至らせる原稿内容を作成するための一助として、原稿執筆ガイドラインを用意いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

詳しくは、http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html をご覧ください。

【文責】寺田 貢

日本リメディアル教育学会 2012 (平成24) 年度事業報告書 (2012年4月1日~2013年3月31日)

I. 事業活動

- 1. 学術集会等の開催(会則第3条第1号、第4号)
- (1) 第 2 回 JADE テーマ研究会 [関西支部会] 2012 年 5 月 13 日にキャンパスプラザ京都において開催した。(参加者約 60 名)
- (2) 第8回全国大会 2012 年8月27日~29日、立命館大学において開催した。(参加者 475名)
- (3) 第6回九州・沖縄支部会 支部大会2012年9月15日に福岡大学において開催した。(参加者約30名)
- (4) 第3回 JADE テーマ研究会 [コミュニケーション能力育成部会] 2012年9月15日に福岡大学において開催した。(参加者約200名)
- (5) 第2回関東・甲信支部会 支部大会2013年3月7日に聖学院大学において開催した。(参加者約70名)
- (6) 第5回関西支部会 支部大会2013年3月25日に近畿大学において開催した。(参加者約50名)
- 2. 学術雑誌等の発行又は公表(会則第3条第2号、第4号)
 - (1) 学会誌『リメディアル教育研究』 第7巻第1号(発行日2012年3月31日)と第7巻第2号(発行日2012年9月30日)を発行し、会員に発送した。
 - (2) ニューズレターNo.55~No.59 を発行した。
- 3. 国内外の関連学術団体との連携及び協力(会則第3条第3号、第4号)
 - (1) The National Association for Developmental Education (NADE)との連携 酒井志延会員が、NADE の Official publication である *Journal of Developmental Education* の編集委員を委嘱されている。
 - (2) 教育学関連学会連絡協議会(仮称)結成準備会への参加 穂屋下茂会長が、表記の結成準備会に参加した。
- 4. その他本会の目的を達成するために必要な事業(会則第3条第5号)
 - (1) 学会監修の書籍「大学における学習支援への挑戦」の刊行 2012 年 9 月 15 日にナカニシヤ出版より「大学における学習支援への挑戦」が刊行さ れた。

(2) 専門部会の設置

2012年8月27日、教職協働部会を設置した。

Ⅱ. 総会、理事会の開催状況

1. 総会

(1) 定時総会

2012年8月28日、立命館大学において開催した。

2. 理事会

(1) 理事会(第7回)

2012年6月4日、会則第28条第1項に基づく決議の省略の方法による。

(2) 理事会(第8回)

2012年6月18日、会則第28条第1項に基づく決議の省略の方法による。

(3) 理事会(第9回)

2012年8月27日、立命館大学において開催した。

(4) 理事会 (第10回)

2013年3月25日、近畿大学において開催した。

Ⅲ. 会員の状況

- 1. 2012 年度の会員数
- (1) 正会員 626名
- (2) 大学会員 29 団体
- (3) 賛助会員 39 団体

2. 2012 年度の会員異動

	前期末会員数	当期入会数	当期退会数	当期末会員数
正会員	531 名	95名	61 名	565 名
大学会員	26 団体	3 団体	3 団体	26 団体
賛助会員	32 団体	7 団体	3 団体	36 団体

Ⅳ. 規程等

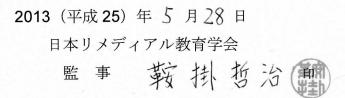
1. 規程の制定および改正はなかった。

	予算		決算		差額	備考		
	数量	単価	合計	数量	単価	合計		
前期繰越(A)			7, 152, 540	_				
1. 収入の部								
1. 会費収入								
正会員	600	4, 000	2, 400, 000	625	4, 000	2, 500, 000	100, 000	
大学会員	30	10, 000	300, 000	28			2 0,000	
賛助会員	35	30, 000	1, 050, 000	47	30, 000	1, 410, 000	360, 000	
(小計)		,	3, 750, 000		,	4, 190, 000	440, 000	
2. 事業収入			, ,			, ,	,	
印税収入			300, 000			189, 301	▲ 110, 699	
学会誌収入			,			,		
会員	30	1, 000	30, 000	21	1, 000	21, 000	▲ 9,000	
非会員	15	2, 000	30, 000	11	2, 000	22, 000	▲ 8,000	
全国大会参加費等	,,,	2,000	33, 333		2,000	22, 000	_ 0,000	
第8回全国大会						6, 000	6, 000	
全国大会清算						0,000	0,000	
第8回全国大会						305, 512	305 512	
専門委員会活動費余剰金						26, 270	000,012	2011年度編集委員会
地方支部大会余剰金						20, 270		2011年及編末安員五
九州・沖縄支部大会						16, 102	16, 102	
関東・甲信支部大会						19, 628	19, 628	
(小計)			360, 000			605, 813	245, 813	
3. 補助金等収入			300, 000			000, 013	۷40, 013	
			0			0	0	
寄付金						0	0	
(小計)			0			0	0	
4. 雑収入			500				74	
利息			500			571	71	
(小計)			500			571	71	
収入合計(B)			4, 110, 500			4, 796, 384	685, 884	
Ⅱ. 支出の部								
1. 事業費								
年会費払戻								
正会員				1	4, 000	4, 000	4, 000	
全国大会準備費								
第9回大会	1	200, 000	200, 000	1	200, 000	200, 000	0	
地方支部会運営・事務費	7	30, 000	210, 000			100, 477	▲ 100 E22	3支部会(九州・沖縄、関東・甲信、関西支部大会) ×30,000円=90,000円
地力又即云建呂・尹炀貝	,	30, 000	210, 000			100, 477	A 109, 523	関西支部主催研究会費10,477円
委員会運営費			500, 000			0	▲ 500,000	
専門部会運営費			500, 000			0	▲ 500, 000	
事務局活動費			300, 000			264, 362		
学会誌印刷			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
第7巻第1号			1, 200, 000			1, 501, 563	301, 563	
第7巻第2号			600, 000			671, 706	· ·	
学会パンフレット印刷	3, 000	40	120, 000			0		A4 表フルカラー:裏2色刷り、未作成
(小計)	-, 555	.0	3, 630, 000			2, 742, 108		
2. 一般管理費			3, 333, 333			2, 7 12, 100	_ 00/,002	
通信費			300, 000			90, 570	▲ 209, 430	
事務用品購入費			400, 000			299, 153		
理事会会議費			100, 000			99, 030	· ·	
会員名簿管理等人件費	12	50, 000	600, 000	19	50, 000			
ドメイン取得管理	12	33, 000	2, 115	12	55, 550	2, 115		
サーバ管理費			150, 000			150, 000		
雑費			10, 000			5, 350		振込手数料など
(小計)			1, 562, 115			1, 246, 218		
			1, 302, 113			1, 240, 218	▲ 315, 89 <i>1</i>	
3. 予備費			1 000 000			^	A 1 000 000	
予備費			1, 000, 000				▲ 1,000,000	
(小計)			1, 000, 000				▲ 1,000,000	
支出合計 (C)			6, 192, 115				▲ 2, 203, 789	
収支 (B) - (C)			▲ 2, 081, 615			808, 058		
次期繰越 (A) + (B) - (C)			5, 070, 925			7, 960, 598		

監査報告書

日本リメディアル教育学会 会 長 穂屋下 茂 殿

> 2013 (平成 25) 年 7月// 日 日本リメディアル教育学会 監事 大 済 教 史



私たち監事は、2012 (平成 24) 年 4 月 1 日から 2013 (平成 25) 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行並びに事業報告および決算書類等を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法

各監事は、理事会に出席し、理事及び職員に対して事業の報告を求め、関係書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決 算書類及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査意見

- (1) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は会則その他の規則に違反する重大 な事実若しくは著しく不当な事実は認められません。
- (2) 事業報告書及びその附属明細書は、日本リメディアル教育学会の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 決算書類及びその附属明細書は、日本リメディアル教育学会の収支の状況を 適正に示しているものと認めます。

日本リメディアル教育学会 2013 (平成 25) 年度事業計画 (案) (2013 年 4 月 1 日~2014 年 3 月 31 日)

- I. 事業活動
- 1. 学術集会等の開催(会則第3条第1号、第4号)
- (1) 第9回全国大会 2013年8月29日~30日、広島修道大学において開催する。 これに先立ち、2013年8月28日に広島YMCAにてプレイベントを開催する。
- (2) 支部大会 各支部会の主催により必要に応じて開催する。
- (3) 専門部会 各専門部会の主催により必要に応じて開催する。
- 2. 学術雑誌等の発行又は公表(会則第3条第2号、第4号)
 - (1) 会誌「リメディアル教育研究」 第8巻第1号と第8巻第2号を発行する。
 - (2) ニューズレター 学会の動向について、会員に情報提供するため、必要に応じて発行する。
- 3. 国内外の関連学術団体との連携及び協力(会則第3条第3号、第4号)
 - (1) The National Association for Developmental Education (NADE)との連携 酒井志延会員が、NADE の編集委員会の委員に委嘱されている。
 - (2) NII の電子図書館事業への参加 NII 論文情報ナビゲータによる会誌の電子ジャーナル化を進める。
 - (3) 教育学関連学会連絡協議会への参加 2013年4月20日(土曜日) 午後1時から 東京大学本郷キャンパスで開催される結成総会に会長が参加
- 4. その他本会の目的を達成するために必要な事業(会則第3条第5号)
- (1) 役員候補者選出選挙の実施 第4期役員の任期満了に伴い、第5期役員を選任する。
- (2) 書籍の発行 編集委員会の設置、発行に向けた作業を実施する。
- (3) 学会パンフレットの配布
- (4) 会員名簿の発行

		 予算		備考
	数量	単価	合計	
前期繰越(A)			7, 960, 598	
I. 収入の部				
1. 会費収入				
正会員	600	4, 000	2, 400, 000	
大学会員	30	10, 000	300, 000	
賛助会員	40	30, 000	1, 200, 000	
(小計)			3, 900, 000	
2. 事業収入				
印税収入			500, 000	
学会誌収入				
会員	20	1, 000	20, 000	
非会員	10	2, 000	20, 000	
(小計)			540, 000	
3. 補助金等収入				
寄付金			0	
(小計)			0	
4. 雑収入				
利息			500	
(小計)			500	
収入合計 (B)			4, 440, 500	
Ⅱ. 支出の部				
1. 事業費				
全国大会準備費				
第10回全国大会分	1	200, 000	200, 000	第10回大会は2014年度に開催
地方支部大会開催費補助	7	30, 000	210, 000	
委員会運営費			500, 000	
専門部会運営費			500, 000	
事務局活動費			500, 000	
学会誌印刷発送				
第8巻第1号			850, 000	
第8巻第2号			850, 000	
学会パンフレット印刷	3, 000	40	120, 000	A4 表フルカラー: 裏2色刷り
(小計)			3, 730, 000	
2. 一般管理費				
通信費			150, 000	郵送料、宅配便料、切手代他
理事会会議費			100, 000	
事務用品			400, 000	印刷消耗品(用紙・トナー等)、封筒、バインダ他
会員名簿管理等人件費	12	50, 000	600, 000	
ドメイン取得管理			2, 115	
サーバ管理費			150, 000	
雑費	*********			振込手数料等
(小計)			1, 412, 115	
3. 予備費				
予備費			1, 000, 000	
(小計)			1, 000, 000	
支出合計 (C)			6, 142, 115	
収支 (B) - (C)			1 , 701, 615	
次期繰越 (A) + (B) - (C)		6, 258, 983	

日本リメディアル教育学会 役員候補者選出選挙 投票結果

有権者数:593名

有効投票数: 139票

推薦理事候補者投票結果

氏 名	所属機関	結果
秋山 英治	愛媛大学	信任
浅野 享三	南山短期大学	信任
石毛 弓	大手前大学	信任
小川 英生	東京電機大学	信任
小野田 正之助	近畿大学	信任
鞍掛 哲治	鹿児島工業高等専門学校	信任
小松川 浩	千歳科学技術大学	信任
佐藤 尚子	千葉大学	信任
鈴木 政浩	西武文理大学	信任
高階 悟	秋田県立大学	信任
田中 佳子	日本工業大学	信任
谷川 裕稔	四国大学短期大学部	信任
塚越 久美子	北海道工業大学	信任
寺田 貢	福岡大学	信任
長尾 佳代子	大阪体育大学	信任
中嶋 輝明	北星学園大学	信任
西 誠	金沢工業大学	信任.
馬場 眞知子	東京農工大学	信任
水町 龍一	湘南工科大学	信任
御園 真史	島根大学	信任
吉岡 路	立命館大学	信任

推薦監事候補者名簿

	氏 名		所属機関	結果	
小薗	和剛		熊本県立大学	信任	
中園	篤典		広島修道大学	信任	

以上、相違ありません。

選挙管理員

選挙管理員

江原由海南藤井俊子